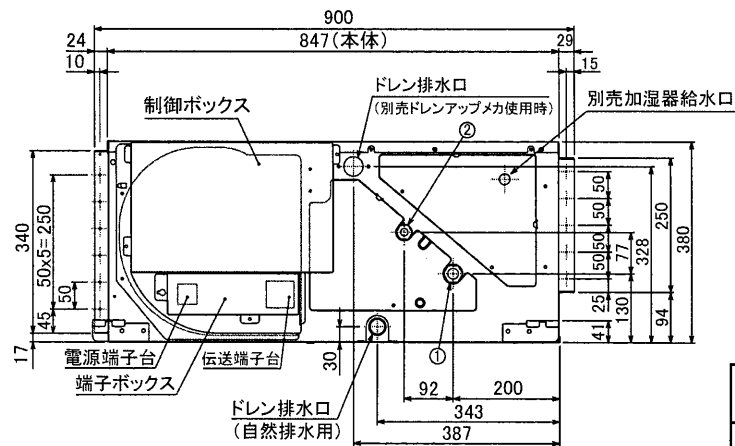
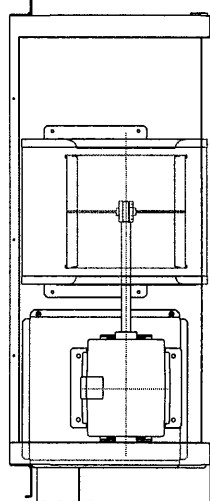


機種	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K
PE-P50・56・63・71CA	800	754	680	600	550	50	11	500	10	450
PE-P80CA	1050	1004	930	850	800	25	17	800	15	700
PE-P112・P140・P160CA	1250	1204	1130	1050	1000	25	21	1000	19	900

- 注: 1. 吊りボルトにはM10を使用してください。(現地御手配)
 2. 熱交換器の洗浄をする際には下からのメンテナンスとなりますのでサービススペースを確保願います。
 3. 別売の内蔵加湿器を組込の際は、加湿エレメントのメンテナンスの為に、1ランク大きい(600×600)点検口を設けてください。
 (サービススペースの詳細は加湿器組込の外形図を参照ください。)
 4. 本図はファンが2つの112～160タイプの図を示します。
 50～80タイプの場合はファンが1つとなります。
 5. 吸込側にはエアフィルタ(別途御手配)を必ず使用願います。
 市販のエアフィルタをご使用の場合は、フィルタサービスが容易にできる場所に取付けてください。

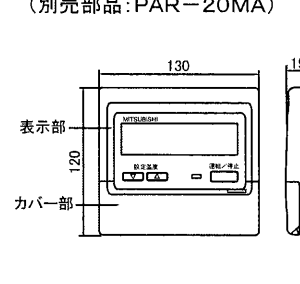
- ・50タイプ
 冷媒配管(ガス)フレア接続φ12.7(本体側 23HEX、フレアナット側 27HEX).....①
 冷媒配管(液)フレア接続φ6.35(本体側 17HEX、フレアナット側 17HEX).....②
 ・56～80タイプ
 冷媒配管(ガス)フレア接続φ15.88(本体側 26HEX、フレアナット側 29HEX).....①
 冷媒配管(液)フレア接続φ9.52(本体側 19HEX、フレアナット側 22HEX).....②
 ・112～160タイプ
 冷媒配管(ガス)フレア接続φ19.05(本体側 29HEX、フレアナット側 36HEX).....①
 冷媒配管(液)フレア接続φ9.52(本体側 19HEX、フレアナット側 22HEX).....②
 ドレンホース VP-25<フレキ継手200mm>(付属).....③

50～80タイプ(注4)



MAリモコン(ケーブルは付いていません)
 (別売部品: PAR-20MA)

ワイヤレスリモコン
 (別売部品: PAR-SW92A)

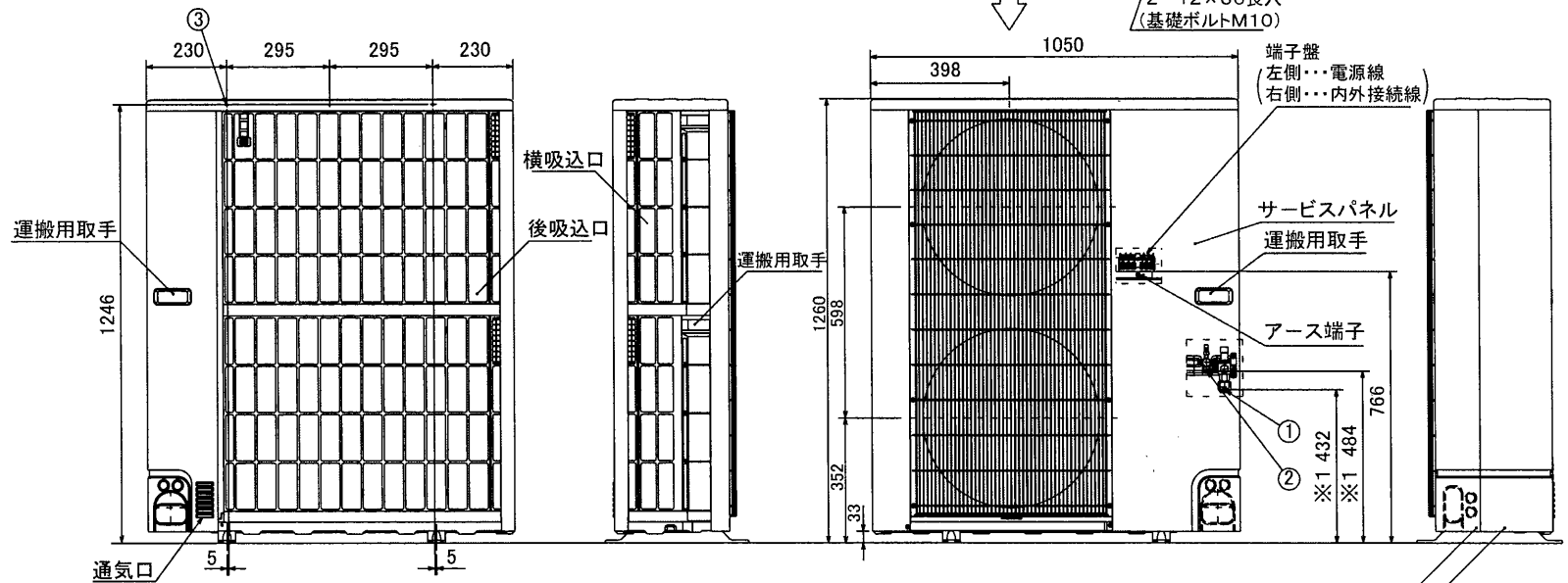


W269646

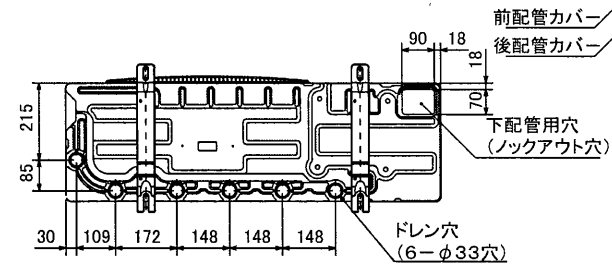
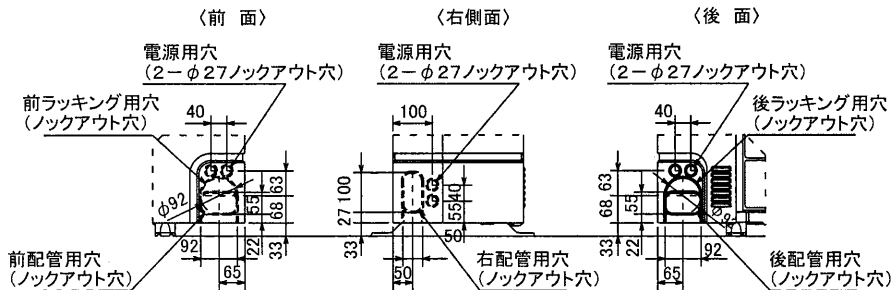
単位	スケール	作成日	形名	PE-P50～P160CA		
mm	NTS	2002-4-8	パッケージエアコン室内ユニット外形図 (天井埋込形)			
三菱電機株式会社		図番 (形名コード)	7AHB4B	副番	A	記号

記号説明

- ①・・・冷媒ガス配管接続口(フレア接続)φ19.05(3/4F)
- ②・・・冷媒液配管接続口(フレア接続)φ9.52(3/8F)
- ※1・・・ストップバルブの接続先端寸法を示します
- ③・・・3-φ3.6穴(ユニット上部固定用下穴)
この穴は、ユニットの据付足を固定した上で、さらに上部固定をされる場合にご利用ください。尚、ご使用可能なネジは、セルフタッピングネジ5×L15以下(現地手配)です。



配管ロックアウト穴詳細

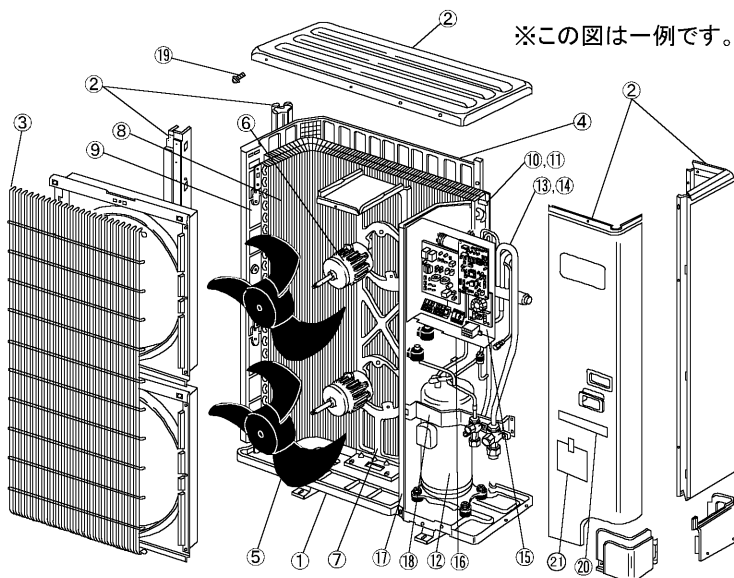


RG01J667-2

単位	スケール	作成日	形名	PUZ-P112~P160GA(-BS(G)) PUZ-P112GA2(-BS(G))
mm	NTS	2002-4-8	パッケージエアコン室外ユニット外形図	
三菱電機株式会社			図番 (形名コード)	7PGANA 副番 A 記号

室外ユニット 耐(重)塩害仕様 仕様書

図示 番号	区分名	部品名	素材仕様	耐塩害	耐重 塩害	表面処理仕様	
1	外装パネル	ベース	アルミ亜鉛合金メッキ鋼板	○		アクリル樹脂塗装/内外面1回塗装	
					○	アクリル樹脂塗装/内面2回,外面1回塗装	
2	外装パネル	パネル (上面・側面・後面)	合金化溶融亜鉛メッキ鋼板	○		アクリル+ポリエステル樹脂塗装/ 内外面1回塗装	
					○	アクリル+ポリエステル樹脂塗装/ 内面1回,外面2回塗装	
3		ファンガード	SWM鉄線	○	○	ポリエチレン樹脂コーティング	
4		背面ガード	ポリプロピレン樹脂成形品	○	○	—	
5	送風機	ファン	ポリプロピレン樹脂成形品	○	○	—	
6		モータ	フレーム部	アルミダイキャスト	○	○	—
			シャフト部	S45C	○	○	防錆油(クリアブルー)塗布
7		モータサポート	溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	板金端面にエポキシ樹脂塗装	
8	熱交換器	フィン	プレコートアルミ板	○	○	プレコート仕様: クロメート処理+ウレタン系樹脂コーティング	
9		側板	溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	クロメート被膜	
10		配管	リン脱酸銅管(C1220T)	○	○	—	
11		配管溶接部	ロー材:リン銅ロー	○	○	—	
12	冷媒配管	圧縮機	熱間圧延鋼板	○	○	フェノール変成フタル酸樹脂塗装	
13		配管	リン脱酸銅管(C1220T)	○	○	—	
14		配管溶接部	ロー材:リン銅ロー	○	○	—	
15	電気品箱	プリント基板	紙フェノール	○	○	防湿剤塗布	
16		電気品箱	溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	クロメート被膜	
17	その他	仕切板	溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	端面部にエポキシ樹脂塗装	
18		配管支持板	溶融亜鉛メッキ鋼板	○	○	端面部にエポキシ樹脂塗装	
19		ネジ(外装)	SUS410(ステンレス)	○	○	亜鉛ニッケル合金メッキ	
20		ラベル		○		JRA耐塩害仕様	
					○	JRA耐重塩害仕様	
21		注意書		○	○	内容は下記ご注意の通り	



※この図は一例です。

ご注意[耐(重)塩害仕様の場合]

- 海水飛沫及び潮風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置してください。
(設置場所の条件により、ユニットの寿命が異なります。)
- 外装パネルに付着した海塩粒子が雨水によって十分洗浄されるように配慮してください。
(日除けなどを取り付けると雨水による洗浄ができなくなります。)
- 室外機底板内への水の滞留は、著しい腐食作用を促進させる為、底板内の水抜け性を損なわないように、傾きなどを注意してください。
- 海岸地帯へ設置された場合は、付着した塩分等を除去する為定期的に水洗いを行ってください。
- 据付時・メンテナンス時等に付いた傷は、補修してください。
- 機器の状態を定期的に点検してください。
- 基礎部分の排水性を確保してください。